

ふくしま健活推進プロジェクト業務委託仕様書

1 適用範囲

本仕様書は、福島県（以下「県」という。）が発注を予定しているふくしま健活推進プロジェクト業務委託企画提案募集及び委託する場合において適用される主要事項を示すものである。

2 事業目的

新しい機能を備えた「ふくしま健民アプリ（以下「アプリ」という。）」の普及啓発を実施するとともに、本県の健康課題の一つであるメタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合の減少を図るため、アプリを活用したウォーキングイベントなどを実施し、県民の健康意識の向上および行動変容を促すことを目的に実施する。

3 事業概要**(1) 主催者**

福島県

(2) アプリ機能

アプリの新機能は下記のとおりである。

機能	内容
PHR機能	マイナポータルと連携することで、健診結果（特定検診・後期高齢者検診、事業主検診）の取得が可能。従来の歩数機能に加え、体重、体温、血圧、血糖値、睡眠時間を記録・蓄積する機能を搭載。数値やグラフ形式でわかりやすく表示し、日々の記録の習慣化を促していく。
AIによるアドバイス機能	利用者の健診結果や食生活に応じ、生活習慣改善に向けた行動メニューの提案や医師・栄養士等の専門家が監修した記事を配信し、生活習慣改善や知識の向上を促す。
食事管理機能	撮影した食事写真をアプリへ取り込み、カロリーや栄養成分をわかりやすく表示。利用者の情報（性別・年齢・身長・体重）をもとに、AIが食事の評価やアドバイスを実施。
インセンティブ機能	目標歩数の達成や体重、体温、血圧、血糖値、睡眠時間、食事内容を記録することでポイントを付与。獲得したポイントは、県デジタル変革課所管のポイント連携アプリに集約され、景品への抽選に応募が可能。

(3) 事業の内容

ア 県民の健康意識向上事業

アプリをより多くの県民に利用してもらえるよう、情報発信を積極的に実施する。加えて、市町村や民間企業等の協力を得ながら、県内のイベントや高齢者の通いの場等へ積極的に訪問し、アプリダウンロード及び継続的な利用を呼びかけていく。

イ 楽しく健康づくり促進事業

(ア) 「みんなで歩活」事業

ふくしま健民アプリ上で実施するウォーキングイベント「みんなで歩活」（5月・11月開催予定：ランキング形式で歩数を競い合うイベント）に、多くの県民や県内団体に参加してもらえるよう、魅力ある周知等を行い、利用者の健康意識の向上を目指す。

個人だけでなく、企業・団体部門を設け、特に働く世代の参加を促進できる仕組みとし、当該世代を中心とした健康づくりを支援する。

(イ) なりたい自分を目指そうキャンペーン

県民が、運動と食事の両面から生活習慣を意識できるよう、アプリが搭載する歩数や体重、食事の写真等日々の生活習慣を記録することでポイントが付与される機能を用いて、なりたい自分を目指すキャンペーンを実施する。

(4) 本業務委託の目標値

- ア ふくしま健民アプリ ダウンロード数 100,000ダウンロード
- イ ふくしま健民アプリ 週間アクティブユーザー数 32,000人
- ウ みんなで歩活 参加者10,000人
- エ なりたい自分を目指そうキャンペーン 参加者15,000人

4 委託業務内容

本委託における業務内容は以下のとおりとする。

(1) 共通事項

- ア 受託者は、プロジェクトの企画、準備、運営から実績報告まで全ての業務を行うものとする。ただし、県が特に指定した場合を除く。
- イ 業務の遂行に要する費用は、特に指定がある場合を除き、全て受託者が負担する。
- ウ 委託事業の実施に伴う著作権は、全て県に帰属するものとする。
- エ その他、疑義が生じた場合はその都度県と協議する。

(2) 県民の健康意識向上事業

ア SNS等を活用して県民へ広く周知を行い、アプリ利用に繋げること。なお、周知方法については、チラシ、ポスター、新聞、雑誌の折込等を制限するものではなく、組み合わせも含め、最適と考えられるものを提案すること。

イ 特に、健康無関心層の中でも大学生や働く世代、子育て世代がアプリを継続して使い続けたいとする提案を行うこと。

ウ 県内59市町村で実施する市町村イベント及び各種団体が実施する県内イベントにブース等を出展し、アプリの利用者増加に繋がる提案を行うこと。

エ チャレンジふくしま県民運動等、福島県が実施する各種イベントと連携すること。

オ 積極的にアプリを活用する団体や市町村の取組事例を、定期的に県民、団体、市町村等へ発信する提案を行うこと。

カ インセンティブを付与するダウンロードキャンペーンの提案を行うこと。

キ ダウンロードキャンペーンは年4回（4月又は5月・7月・10月・12月予定）実施すること。

ク ダウンロードキャンペーンでは、申込者一人当たり200円相当の電子マネーをプレゼントすること。なお、人数については先着約20,000名を想定している。

ケ キャンペーンにあたり、アプリ利用者等の必要な情報は、必要に応じて県から提供することとする。

ケ 事務局を設置し、県が運営する「健康ふくしまポータルサイト」等の運営や準備から実施までのスケジュール調整等、イベント実施に当たり必要となる全ての運営業務を行うこと。

（3）楽しく健康づくり促進事業

ア 共通事項

（ア） 多くの県民や団体に参加してもらえるよう、SNS等を活用して広く周知を行い、アプリ利用に繋げること。なお、周知方法については、チラシ、ポスター、新聞、雑誌の折込等を制限するものではなく、組み合わせも含め最適と考えられるものを提案すること。

（イ） 県が運営する「健康ふくしまポータルサイト」にイベントページを作成し、結果の集計、ランキングの公開、及び、受賞者（団体・企業）の紹介、賞品の発送等を行うこと。なお、参加者（団体・企業）の歩数等、集計に必要な情報は県から提供することとする。

（ウ） 働く世代に多く参加を促すため、特にふくしま健康経営優良事業所への周知を行うとともに、ふくしま健康経営優良事業所以外の企業への周知方法についても提案を行うこと。

（エ） 賞品は、参加者の健康意識の向上を図ることができるものとする。

（オ） 県政150周年を記念した魅力あるイベント内容とすること。

（カ） 個人戦及び団体戦を実施すること。

（キ） 事務局を設置し、県が運営する「健康ふくしまポータルサイト」等の運営や

準備から実施までのスケジュール調整等、イベント実施に当たり必要となる全ての運營業務を行うこと。

イ 「みんなで歩活」事業

- (ア) 本事業は、5月と11月（予定）にそれぞれ1か月間実施することとし、最低でも開催の1か月前から周知を実施する。なお、令和8年5月開催分については、契約締結日以降の周知を依頼することとし、広く県民に参加いただきたいことから、イベント期間中も随時イベントに参加出来ることとする。
- (イ) 参加者の歩数等、集計に必要な情報は県から提供することとする。

ウ なりたい自分を目指すキャンペーン

- (ア) 本キャンペーンは、8月、1月、2月（予定）にそれぞれ1か月間実施することとし、最低でも開催の1か月前から周知を実施すること。
- (イ) 参加者の合計ポイント数等、集計に必要な情報は県から提供することとする。
- (ウ) アプリでポイントが付与される項目及びポイント付与数は次のとおり想定している。

項目	内容	想定ポイント付与数
アプリログイン	アプリにログインする	5pt
歩数記録	目標歩数を達成する (4,000歩・6,000歩・8,000歩)	4,000歩達成…5pt 6,000歩達成…10pt 8,000歩達成…25pt
体重記録	体重を記録する	10pt
食事記録	食事写真を撮影し、アプリに記録する (3食+2回間食まで記録可能)	50pt (10pt×5回)
睡眠記録	睡眠時間を記録する	5pt
体温記録	体温を記録する	5pt
血圧記録	血圧を記録する	5pt
血糖値記録	血糖値を記録する	5pt

(4) その他

- ア 企業や団体等の協力が必要となる場合は連絡調整を行うこと。
- イ 適切な人員配置を行うこと。
- ウ 印刷物、制作物等において使用される素材等において、他者の著作権その他の権利が及ぶものの使用は可能な限り避けること。また、これらについて、使用する際には、権利者より事前に二次使用を含めた使用の許諾及び事後において権利の主張を行わない旨の許諾を得ること。
- エ インセンティブ及び賞品代は総額8,280千円以内（税込）とすること。

オ 情報発信の効果測定を実施し、その内容を定期的に報告すること。なお、効果測定
の指標は、アプリダウンロード数、週間アクティブユーザー数、キャンペーン参
加者数を想定しているが、本指標以外で効果測定のため相応しい指標がある場合は、
提案に含めること。

5 プロジェクト終了後の業務

- (1) 実績報告書等を作成し、委託業務完了後、速やかに1部提出すること。
- (2) 実績報告書には、アプリ運営事業者と連携し、参加者の情報（年代、地域、体重
の変化など）等について記載すること。

6 その他留意事項

- (1) 受託者は、委託契約書及び仕様書に基づき、常に県と密接な連絡を取り、その指
示に従うこと。
- (2) 本仕様書に記載のない事項については、県と受託者が誠意をもって協議し、法令
を厳守して実施すること。